

やはた コミセンだより



令和4年1月号

発行日 令和4年1月7日
発行元 八幡コミュニティセンター
電話 83-2619 (fax 兼)
✉ yahata-cc@town.aizubange.fukushima.jp

～新年のごあいさつ～

八幡地区地域づくり協議会長 関本 良

八幡地区地域づくり協議会スローガン

「あなたの笑顔が八幡の顔になる！」

～みんなで知恵を出し、みんなで汗を流し、
みんなで楽しく～

あけましておめでとうございます。

新年を迎え、これまでに地域づくり協議会の活動にお寄せいただきました多くのご支援とご協力に対し、改めて厚く御礼申し上げます。

昨年度前半は、コロナ禍の影響で、ソフトボール大会や運動会などの主な事業が、一昨年度に引き続き中止となってしまいました。

ワクチン接種が進んだ後半になると、感染が減少傾向となり、半日開催の「わいわい祭り」や会津坂下町のよさを発見した「やはたっ子クラブ」など、規模を縮小して、できる範囲の中で事業を実施することができました。

そのような中で、特に注目すべきことは、コロナ禍の中で、どうしたら事業ができるかをみんなで考え、新しいことにチャレンジしたことです。

それは、文化・交流部会の近くの地域に目を向けた歴史講座「まほろば街道歴史探訪」や、やはたっ子部会の夏から初冬へ実施時期を変えた親子ふれあい教室（「スケート教室」）、スポーツ・健康部会の家庭バレーボール大会に代わる「地区対抗ポッチャ大会」が行われたことです。

特にポッチャ大会は、初めての種目で、課題はたくさんありましたが、参加者からポッチャの用具を購入して欲しいとの要望が出るなど、とても楽しい体験をすることができました。

まだまだ感染に気を許すことができない状況がありますが、本年も新型コロナウイルスの感染防止に努めるとともに、上記のスローガンを基に、楽しく、元気が出る事業になるようみんなで考え、全力で取り組んでいきたいと思っております。今後も地域づくり協議会の活動に、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

今年こそコロナ禍が収束し、本年が八幡地区の皆様にとりまして幸多い年でありますよう心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

～地区対抗ポッチャ大会～

12月12日（日）に地区対抗ポッチャ大会を開催しました。初めての試みで、ポッチャという競技を知ってもらい、ポッチャを楽しく体験してもらうことを目標に、スポーツ・健康部会、スポーツ指導員、区長さんをはじめ多くの方のご協力のもと、大会を開催することができました。大会には7チームが参加し試合開始時には各チームなかなか思うようにはボールが進まず、苦戦していましたが、試合が進むにつれてチーム内で相談したりと楽しく試合が行われました。なお、結果は下記の通りになりました。

＜結果＞

優勝：コミセンチーム
準優勝：塔 寺チーム
第3位：大 沢チーム
気 多 宮チーム



～大掃除ありがとうございました～

12月26日（日）に運営委員会や体育館の利用団体の皆様とコミセンの大掃除を行いました。寒波が来ている中、皆さん一生懸命にコミセン、体育館を掃除しました。外窓を拭いている方は、「雑巾が凍ってくる！」というほど寒さの中、窓ガラス磨きを行いました。コミセン内の各部屋は、日頃コミセンを利用している団体の方が利用終了日に大掃除をしていただきました。皆様のおかげでコミセン、体育館をきれいに保つことができています。ありがとうございました。



～やはたっ子クラブ～

12月27日（月）に南小学校の子ども達48名が参加して「やはたっ子クラブクリスマス会」を行いました。午前中にはちょっと早いけど…「ミニ門松づくり」を行いました。みんな説明を聞いてミニ門松を作りました。お正月には各家庭に飾ってあったと思います。お昼は初めてかもしれません！お寿司とケーキ。とても喜んで、みんな、あっという間に完食していました。午後は恒例のビンゴ大会。やっぱり盛り上がりました！リーチになるけど、なかなかビンゴにならない子、あっという間にビンゴになる子ととても楽しんでいました。その他にお菓子の掴み取りやくじ引きなどをやって、大盛り上がりのクリスマス会でした。終了後は、みんな自然に外に出て雪遊び。寒さなど関係なく遊びまわっていました。

